



令和8年9月4日（金） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
農産園芸課	水田農業振興係	杉原	内線 4117 直通 058-272-8439 FAX 058-278-2692

県水稻奨励品種「清流のめぐみ」のブランディングを考える 「若者未来デザイン会議専科」の事前授業を行います

県では、未来を担う子供や若者と副知事が、県政や社会課題などの特定のテーマについて意見交換をする場として、「若者未来デザイン会議専科」を今年度から開催することとしています。

今年度は県水稻奨励品種「清流のめぐみ」の生産、需要拡大を図るためのブランディングをテーマに、本品種の米袋デザインを手掛けた岐阜農林高等学校において、若者未来デザイン会議専科の開催を予定しています。

このたび、これに向けた事前授業を下記のとおり実施します。

記

- 1 日 時 令和8年9月9日（水）13：45～14：50
- 2 場 所 岐阜県農業技術センター（岐阜市又丸729-1）
- 3 参 加 者 岐阜県立岐阜農林高等学校 3年生（食品科学科）・生徒40名
及び同校教諭、県農業技術センター、農産園芸課職員等 計 約50名
- 4 内 容 ・栽培ほ場の見学
・「清流のめぐみ」の試験研究の取組、生産販拡大対策の取組などの講義
- 5 そ の 他 取材を希望される場合は、当日13：30までに岐阜県農業技術センター正面玄関までお越しください。

「清流のめぐみ」について

- ・県農業技術センターが育種した水稻新品種。夏季の高温に強く、台風の強風を受けても倒れにくく、コシヒカリと同等に食味が良い特長を持つ。
- ・令和4年11月から販売開始。米袋のデザインは、岐阜農林高校2年 森さくらさん（当時）のデザイン案を採用。
- ・令和8年の栽培面積は約62ha、栽培者は38名。
- ・令和8年4月1日、県の奨励品種に採用。



【米袋デザイン】

県奨励品種について

- ・県の気象、土壌条件、水利条件、農業者の経営内容や技術水準、農作物の需要動向などを考慮し、県内で普及すべき優良な品種として位置付け。
- ・令和8年4月1日現在、水稻14品種、麦5品種、大豆2品種を採用。